

NO_x 試薬

取扱説明書

本品を正しく使用していただくために、ご使用になる前にこの説明書を必ずお読みください。また、お読みになった後も大切に保管し、いつでも確認できる様にしておいてください。

NO_x(硝酸性窒素+亜硝酸性窒素)簡易測定

- 酢酸緩衝液試薬(A液)
- 亜鉛末試薬(B試薬)
- 亜硝酸性窒素試薬(C液)

強酸性に注意(塩酸40%含有)

医薬用外劇物

・皮膚刺激・重篤な眼への刺激・飲み込むと有害

亜鉛還元スルファニル酸・1-ナフトール法は、酢酸緩衝液中で硝酸性窒素を亜鉛末により亜硝酸性窒素に還元して、スルファニル酸と1-ナフトールにより亜硝酸性窒素を発色させる測定方法です。試料溶液に酢酸緩衝液試薬と亜鉛末試薬を加え、1分間振り混ぜた後亜鉛末含有溶液をろ過し、ろ液に亜硝酸性窒素試薬を添加して亜硝酸性窒素を発色させて5分後にNO_xを測定します。

- 測定範囲 NO_x(硝酸性窒素+亜硝酸性窒素)の測定範囲は、0.5mg/l～20mg/lです。

● 簡易測定の操作方法

- ① 測定する溶液の水温は、0℃～42℃の範囲で使用する。
- ② 試料溶液10mlを還元用試験管に採取する。
- ③ 試料溶液にA試薬容器を押して正確に4滴(0.20ml)を滴下し、次いでB試薬容器を下向きにして軽く振って亜鉛末をノズル側に移動させた後、容器をひと押しし亜鉛末約0.1gを添加する。還元用試験管の栓をして水平方向に約1分間激しく振り混ぜる。
- ④ プラスチックロートにろ紙(No.2)をセットし、蒸留水(上水も可)約5ml程度でろ紙全体を濡らす。ロートを振って余分な水を取り除く。
- ⑤ ロートを測定用試験管にセットし、③の亜鉛末含有溶液をロートに移しろ過する。
- ⑥ ろ液にC試薬容器を押して正確に2滴(0.10ml)滴下し、測定溶液を良く振り混ぜる。
- ⑦ 5分間放置した後、褐色の呈色液をNO_x標準比色板と比較して濃度を測定する。



● 測定上の注意事項

- ・本試薬の滴下後は、直ちにキャップを被せてください。
- ・試薬容器は、高温・多湿の場所を避けて暗所で保管してください。
- ・試薬は未開封の状態で製造日より6ヶ月間安定ですが、呈色に劣化が生じた場合は使用を中止してください。

● 取り扱い時の注意

- ・試薬が皮膚または衣服に付着した場合は水で洗い流してください。
- ・試薬が誤って眼に入った場合は直ちに清水で十分洗浄した後、専門医の診察を受けてください。
- ・試薬を誤って飲み込んだ場合には直ちにおう吐させて、専門医の診察を受けてください。
- ・試薬が床に付着した場合は布等で拭き取った後、水拭きして洗浄してください。



警告

- ・皮膚刺激
- ・重篤な眼への刺激
- ・飲み込むと有害



販売者／

株式会社 **SHINWA**

製造者／株式会社 S・T分析研究所

〒501-1106

岐阜県岐阜市石谷614-57

TEL 058-235-7411

FAX 058-235-7410

www.shinwa-gifu.jp